

2021.10
No.32

ふり ひめ さと
振媛の郷

た・か・と・り



みて、みて!! ボクの絵

CONTENT

コミセン開放デー
#まち活
コミセン講座 info
まちづくりアンケート
ふーちゃんねる



コミセン開放デー 一年越しのお披露目

8/1 (日)



今年にはコロナ禍を鑑み例年のたかとりまつりではなく、新しくなったコミュニティセンターをご覧いただくことを目的に、地域の保育園・小・中学校などの作品展示を中心で開催しました。たくさんの方にご来場いただき、一年越しのお披露目となりました。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。



防災テントって
広いだね〜



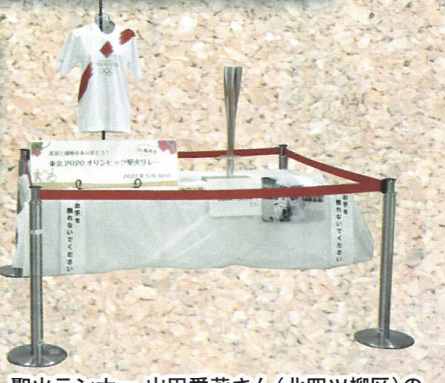
ふーちゃんと
記念撮影(*^^)v



どの写真が
好きかしら？



みんな上手やお〜



聖火ランナー 山田愛莉さん(北四ツ柳区)の
ユニフォームとトーチ



やりたかったこと
やってみよう。



令和3年度 コミセン講座 「プリザーブドフラワーでつくる仏花」

8/11 (水)

水替え不要で生花の美しさを長く保つことのできるプリザーブドフラワーを使い、「仏花」のアレンジメントを学びました。酒井先生にポイントを教わりながら、まずはたくさん種類のの中から各自が好きな花を組み合せ、色合いやバランスを見ながら、とても素敵な作品に仕上げました。それぞれの個性が光る違った印象の作品が出来上がり、最後はみんなで写真撮影をしたり、鑑賞会をしたりと大変盛り上がりました。来年もぜひ！とのリクエストもありましたので、機会があればぜひみなさまのご参加をお待ちしています。



暑中見舞い、誰に出そうかな？



6年生が落ち着いてお手前を披露



お母さんも飛び入り参加！



放課後子ども教室
高椋東部子ども煎茶教室
毎月第2土曜日に、高椋子ども教室と合同で実施しています。
まずは、教室に着いたら先生方へきちんと挨拶をするところから始まります。はじめは緊張している様子でしたが、教室が始まると先生の話を真剣に聞きながら、美しい所作や作法をしっかりと学んでいます。また、子どもの頃に先生の教室に通っていたお母さん方が、子どもさんを連れて来られることも多く、煎茶教室を通して、このような文化が親から子へ自然と引き継がれていることは素晴らしいと思います。



たのしむ・かんがえる・とりくむ #まち活 - MACHI KATSU -

鷹取山登山道整備 5/23(日)、8/22(日) けんこう

少数精鋭で頂上までの草刈りを実施。誘導看板設置までは人手がまわらず、次回に持ち越しとなりました。
八畳岩上部の登山道が水の通り道になっており、導水路をつくるか、迂回路にするか、今後検討していきたいです。



避難所運営をシミュレーション そうむ

6/25(金)～26(土)
明章小学校6年生を対象に行われた1泊2日の防災合宿！まち協からお手伝いに行ってきました。感染症対策をしっかりと取りながら、段ボールベッドの組立て、ハイゼックス(ポリエチレン袋)を使った食事、起震車体験等が行われました。朝の炊き出しでは、地元の伝承料理である「ごんぼ汁」を振舞い大好評でした。



花の交流会 6/16(水) かんきょう

もみじ保育園園児との花の交流会を実施しました。園児らは、かんきょう部会員の補助を受けながら、16個のプランターにジニア・マリーゴールド・センニチコウ・コキアなどの花苗を植え、和気あいあいと楽しい活動になりました。



福祉マップづくり 6/29(火) ふくし

福祉委員、民生児童委員、区長さんの三者にて福祉マップづくりを実施。住宅地図を活用し、見守り声かけが必要な対象者の把握を行いました。今後の支援活動に活かしていきたいと思っています。

ほくの、わたしの、思うこと。

近年の少子高齢化や核家族化の進行、地域の連帯意識の希薄化など、刻々と社会環境が変化する中で、防災、環境、教育、福祉など多くの分野で地域を取り巻く課題は複雑・多様化しています。

これらの課題を私たち住民同士が支え合い、課題解決に向けて取り組むことが重要な時代となってきました。そこで、高椋東部地区の皆さんが普段の生活の中で思っていることや、まちの将来像について意見や希望を聴くためアンケートを実施しました。アンケート結果は、今後作成していく「たかとりの郷将来ビジョン(まちづくり計画書)」に反映させ、住みよいまちづくりのために私たちができる行動へと繋げていきます。今回はその一部をご紹介します。

調査の概要

調査対象者
令和3年7月1日現在、高椋東部地区に居住している13歳(中学生)～85歳の住民510人(対象者1,874人の中から無作為に510名を抽出しています)

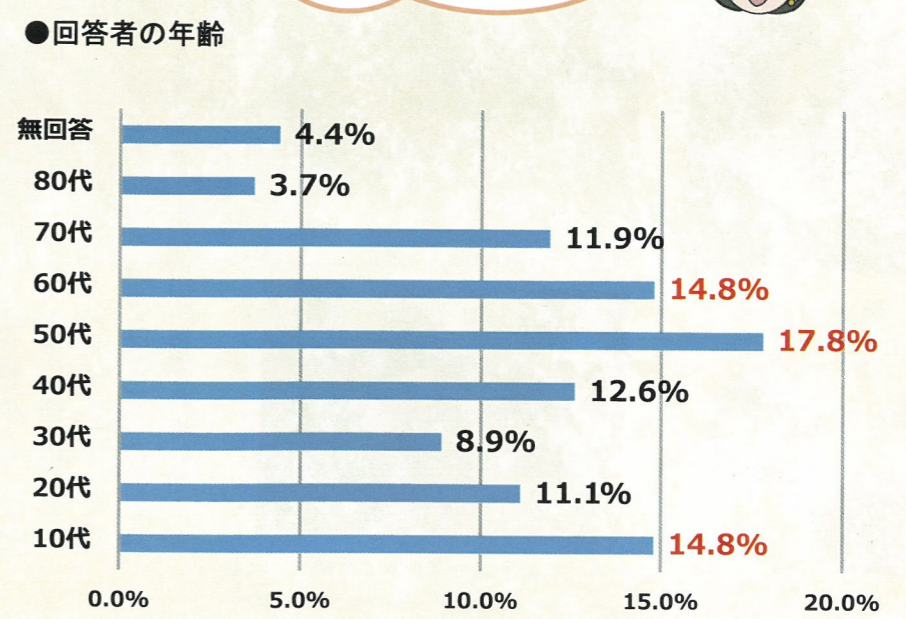
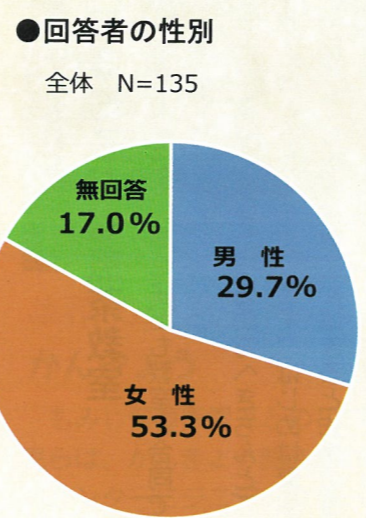
調査期間
令和3年9月21日から令和3年9月30日(提出期限:令和3年9月30日)

調査項目
属性、暮らし、コミュニティ、まちづくり活動への興味や関心など全24問

回収方法
調査票による本人記入方式
郵送による配布、郵送による回収

回収結果
令和3年10月1日現在 135票(回収率:26.5%)

①回答者の属性



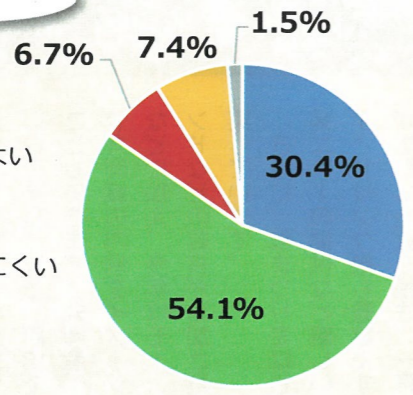
回答者の性別は女性が高く、年齢は10代、50代、60代が高くなっています。



人と、地域と、まちづくり。

②生活環境

- 住みよい
- どちらかといえば住みよい
- 住みにくい
- どちらかといえば住みにくい
- 無回答

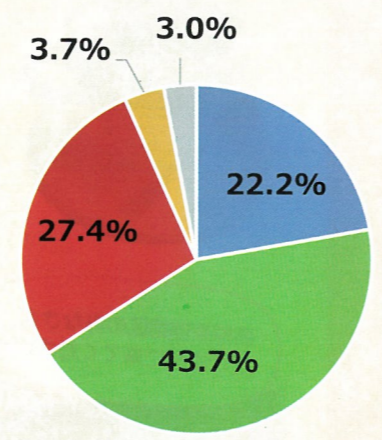


高椋東部地区が『住みよい』『どちらかといえば住みよい』と感じている方は、全体の84.5%となっています。



③地域への愛着

- とても感じている
- やや感じている
- あまり感じていない
- 全く感じていない
- 無回答

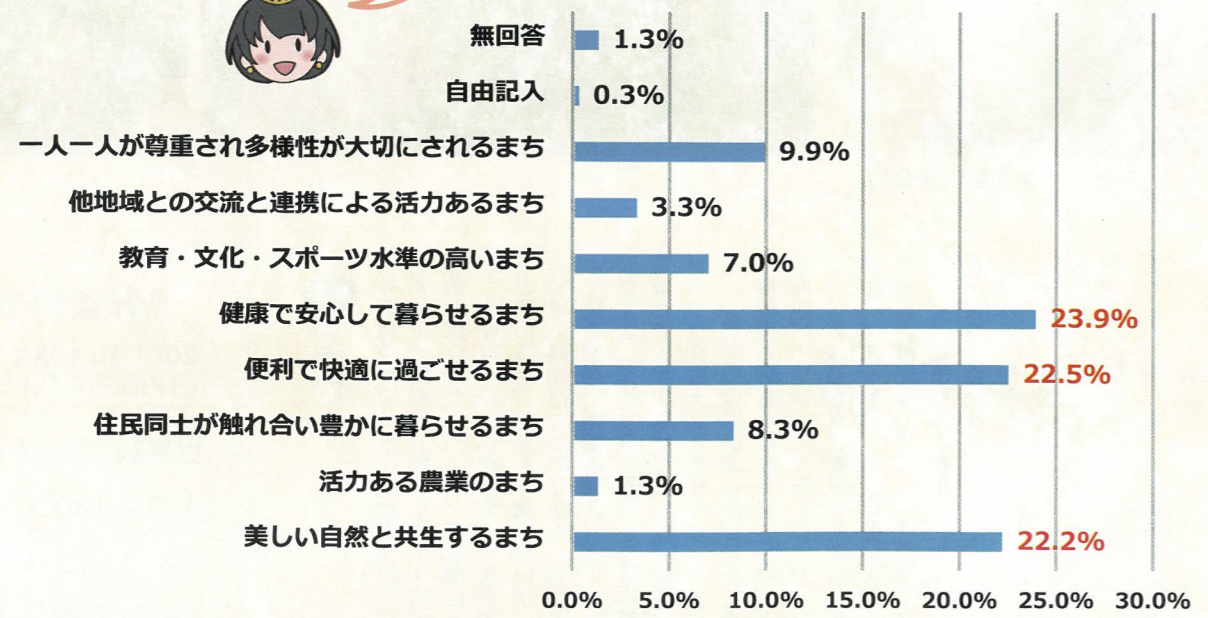


高椋東部地区に愛着を感じている方は『とても感じる』『やや感じている』を合わせて65.9%となっています。



④まちの将来像

まちの将来像について尋ねたところ、『健康で安心して暮らせるまち』『便利で快適に過ごせるまち』『美しい自然と共生するまち』の順に高くなっています。



アンケートにご協力いただきましたみなさん、ありがとうございました。



3011M
 振壇の郷
 たかとり

NO.32

2021.10.27 発行

発行/たかどりの郷づくり協議会・高松東部コミュニティセンター
 編集/たかどりの郷委員会(坂井市丸岡町板倉45-47) Tel&fax 0776-66-4422
<http://takatorinosato.net/>



Fu-Channel
 地区内外の旬な情報を
 発信していきます

**令和2年4月にオープンし、
 2年目を迎えた「城小屋マルコ」に
 お邪魔しました！**

丸岡城のふもとにある空き家をリノベーションした趣ある店内は、古民家風でとても落ち着く雰囲気。まずは、天井まである棚一面に並べられた約600冊という蔵書の数々に目を奪われます。お城ファンはもちろん、そうでない方もきつと興味をそそられるはず。店内で自由に読むことができるので、お気に入りの本を見つけて歴史やお城に想いをはせるのもいいですね。また、店内では気軽にカフェを楽しむこともできます。丸岡産そば粉で作った石垣ボーロや丸岡城の内堀をイメージした五角形の水ようかんなどに加え、今年はモーニングプレートやホットサンドなどの軽食が追加され、メニューもますます充実しています。

さらに、桜まつりをはじめ催し物に合わせた特別メニューの提供など新しい試みもされているそうです。ドリンク類も豊富ですが、なかでも、地元の人々が焙煎した豆を挽き、一杯一杯ドリップした店主こだわりの「のろしコーヒー」がおススメです。そのほか、オリジナルグッズの販売や体験メニューもあり、いろいろな楽しみ方ができそうです。

ひとりでゆっくりと読書するもよし、カフェメニューを味わいながら話に花を咲かせるのもよし、地元やお城を愛する人たちのこだわりや想いがぎゅつとつまった魅力的な空間に、ふらつと立ち寄ってみてはいかがでしょうか。



城小屋マルコ店主 松江さん

高松東部地区のみなさん、ぜひ遊びに来てくださいね～



つぶやき

今回はマイブームの『ぬか漬け』についてです。ナスの剪定で取った小ナス用の浅つけの素を買いにスーパーへ。売り場に『煎りぬか』を発見。ふと『ぬか漬け』を作ってみようと思いたち、粗塩も一緒に買いました。八月の暑い時期だったので保冷も兼ねて容器はよく見る茶色い陶器を購入。ユーチューブで『ぬか床』の作り方を見て、三日程捨て野菜を漬けてぬか床を作りました。最初は、オーソドックスなナス・きゅうり、ニンジンやダイコン等をつけていましたが、たくさんできる夏野菜も好奇心からトマト・緑ピーマンや熟成赤ピーマン・オクラ・ゴーヤ・ブロッコリー・みょうがなどを漬けてみました。どれも旨い。ゴーヤは、最初は苦いのですが食べ慣れると癖になりますし、オクラもお気に入りです。あまり生で食べたことのない野菜を生で食べる発見がありました。ぬか漬けを考えた先人の知恵を体感しています。ぬか漬けは面白い。毎朝のぬか床の天地ガエシが習慣になりました。お肌もしっとりツルツルです。新米とぬか漬け食べて『あ～幸せ！』

「ぬか漬け男子M.H」

高松東部の人口

2021.10.1 現在
 ()内は 2021.4.30 現在比

世帯数	704 戸 (+10 戸)
人口	2,180 人 (-70 人)
男	1,082 人 (-21 人)
女	1,098 人 (-49 人)